



9月補正予算の概要

補正予算概要は▶
こちら



1 新型コロナウイルス感染症への対応

22億7,949万円

① 感染拡大防止対策の強化 → 6,800 万円

② 中小企業者の経営改善等への支援 → 20 億 6,750 万円

③ アフターコロナを見据えた海外展開の推進 → 1 億 4,399 万円

2 肥料・飼料価格、電気料金等の高騰対策

10億3,275万円

① 農林水産事業者への支援 → 6 億 7,030 万円

② 子どもや子育て世帯への影響緩和策 → 3 億 6,245 万円

3 防災・減災対策の推進

西日本豪雨災害への対応を始めとする
緊急防災・減災対策

43億1,355万円

(債務負担行為 2億円)

4 当面する課題への対応

海岸漂着物重点対策事業費、
家畜防疫初動体制強化事業費など

27億9,412万円

9月補正予算の規模

会計	9月補正予算額	9月現計予算額	対前年度比
一般会計	104億1,991万円	7,339億9,051万円	99.93%

(債務負担行為2億円)

きむら ほまれ
木村 誉



【略歴】

生年月日:1964年1月22日
学歴:今治西高校、香川大学経済学部卒
党役職:県幹事長
職歴:(株)ADKホールディングス勤務を経て現職
家族:妻・長男・長女

【心に残る本】「代表的日本人」、「坂の上の雲」、「徳川家康」、「蒼穹の昴」、「十八史略」、「晏子」、「金子みすゞ詩集」、「経営者に贈る5つの質問」など

【心に残る映画】「ライフ・イズ・ビューティフル」、「きっと、うまくいく」、「ショーシャンクの空に」、「イエスマン」、「初恋のきた道」、「君の名は。」など

【座右の銘】まことに日に新たに、日日に新たに、また日に新たなり

【尊敬する人物】フリチョフ・ナンセン、徳川家康、P.F.ドラッカー

【趣味・特技】読書、パパごはん、アイロンかけ

【所属議連】観光産業振興議員連盟(理事)、スポーツ振興議員連盟(理事)、地域公共交通活性化促進議員連盟(理事)、高速自動車道路整備促進議員連盟(理事)、太平洋国土軸建設促進議員連盟(理事)、防衛議員連盟(理事)、がん対策推進議員連盟、日中友好促進議員連盟、日韓友好促進議員連盟、森林・林業・林産業活性化促進議員連盟、北朝鮮による愛媛県人拉致疑惑の真相を究明する地方議員連絡会、果樹農業振興議員連盟

【役職・資格】愛媛県行政書士政治連盟顧問、防災士

ほましホ

愛媛県議会議員木村ほまれの
県政レポート
2022 秋号
発行日／2022年11月
発行人／木村 誉

事務所 〒790-0003
松山市三番町7丁目6-2-201
TEL・FAX 089-935-8940
メール homasan@gmail.com



愛媛県議会議員木村ほまれの県政レポート

ほましホ

HOMARE's policy

地域の声を、
県政に。

Bringing the voices
of the community
to the prefectural
government.



向寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

さて、先月閉会した県議会9月定例会では、県立学校の再編計画に対して多くの皆様の関心が集まりましたが、常任委員会での論戦も含めて私自身、最も衝撃を受けたのが、本県の“人口減少の加速化”という現実でした。“人口減少を抑制しながら、縮小状況に応じ整合性の取れた社会のしくみへと抜本的に変えていくこと”が求められていると痛感させられました。

県政課題の根幹である“人口減少”を克服するため、研鑽を重ねながら、皆様とともに、その答えを見出していくたいと思います。今後とも引き続き、ご指導ご鞭撻を賜りますよう何卒宜しくお願ひ申し上げます。

2022年11月吉日

愛媛県議会議員 木村 ほまれ

みなさまの声を県政に、日々全力!

マイナンバーカードについて

本会議での質問 #01

2022年6月定例会／一般質問

Q

マイナンバーカードの取得・利用促進に向け、どう取り組むのか

A

大型集客施設等で手ぶらでカードの申請ができる出張申請窓口を設けるなど市町と連携し取り組む。健康保険証の利用申込みと公金受取口座登録の手続きを完了した方にマイナポイントの上乗せ付与を行い、カードの取得促進を図る。



TOPICS
本年8月から
“愛媛県版マイナポイント事業
(最大24,000円分)”が
スタートしました。

TOPICS
県と松山市が連携した
“まつやまプレミアムお買い物キャンペーン
(プレミアム額最大30%)”が9月からスタート
しました。(多くの市町で一斉開催)

起立性調節障害について

本会議での質問 #02

2022年6月定例会／一般質問

Q

朝、なかなか起きられず、倦怠感や頭痛、めまいや吐き気などで学校に行くことができない“起立性調節障害”で悩んでいる子どもや保護者を守るためにどう取り組むのか。

A

学校でも重要性や困難性は認識しており、担任や関係教職員が主治医の指示事項を含めた情報を共有し、保健室休養や登校時間調整など生徒の体調に合わせた学校活動が行えるよう措置を講じている。今後も保護者や関係機関と認識を共有しながら、生徒や保護者に寄り添った支援が行えるよう努めてまいりたい。



TOPICS
日本小児心身医学会によると、小学生の約5%、中学生の約10%が同障害を抱えているとのことから、現在、県下の市町議会議員の皆様と連携しながら支援策の拡大に取り組んでいます。

【2022年6月定例会／そのほかの質問項目】●物価高騰対策について ●新型コロナウイルスの後遺症対策について ●ブルーカーボンについて ●路面陥没の未然防止について



今年度当初予算編成に関する会派要望書
(全125項目)を中村知事に提出



原油・物価高騰に対する緊急要望書を
田中副知事に提出



今年度9月補正予算編成に関する会派
要望書(全92項目)を中村知事に提出



建設委員会での質問・提言

Pick Up!

松山駅西口南江戸線の進捗状況はどうか?

答 「令和4年5月末現在で、用地買収が面積ベースで約8割まで進捗。フライブルク通り付近に宮前川を渡る橋梁を計画しているが、その橋台工事を昨年度発注し、西側の橋台と上部工については来年度以降の発注見込みで、事業は順調に進捗している。連立事業が令和6年度、松山市の周辺整備事業が令和8年度完成を目指しており、両事業と併せた効果が発現できるようなスケジュール感を持って取り組む。」

要望 県都の陸の玄関として重要な機能を担い、官民や鉄道事業者間の利害調整、諸施設の移転等も検討がなされると思うので、県の総合的な調整力を発揮しながら、関係者との連携を密に進めて頂きたい。

そのほかの主な質問と提言

- 建設業におけるDXの推進について
- 流域治水対策の推進について
- 県営住宅のバリアフリー化とLED化の推進について
- SNSによる道路異常通報システムの導入について
- 土砂災害対策と情報提供体制の強化について
- とべ動物園の魅力向上について
- 久万高原庁舎の建て替えについて など